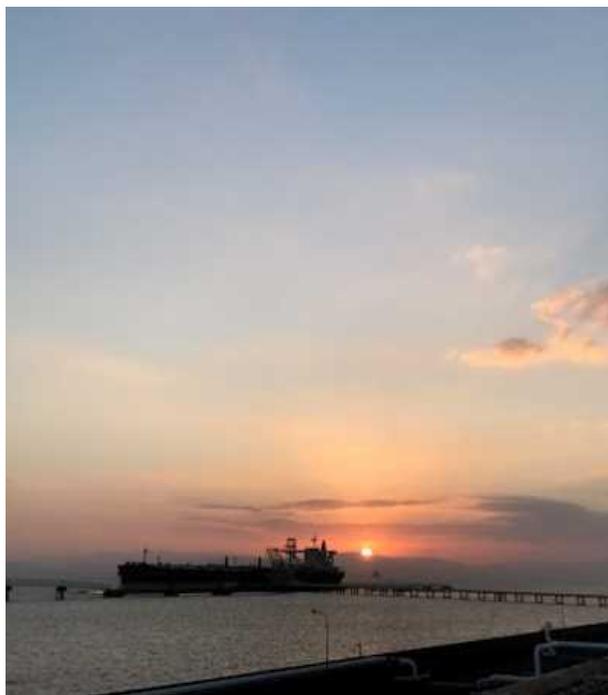


謹賀新年



ENEOS喜入基地(株)
代表取締役社長
宮澤 章

地域の皆さま、日頃より ENEOS 喜入基地(株)の操業に対し、ご理解およびご協力を頂き、まことにありがとうございます。

2019 年末に世界で初めて新型コロナウイルスが確認されてから、3 年が経過しました。当初は、未知のウイルスに対し、感染した場合の治療法や感染拡大防止策等が確立されていなかったため、社会経済活動を極力抑えて人と人との接触をさける対策がとられてきましたが、ワクチンの開発やウイルスの変異による重症化リスクの低下にともない、季節性インフルエンザと同じ 5 類への引き下げが検討される状況になってきました。このような状況を踏まえ、世の中においては感染拡大の防止策を講じながら社会経済活動を再開・維持していく方向（ウィズコロナ）に向かっています。

こうした社会の状況に鑑み、当社におきましても、これまで感染拡大防止の観点から中止しておりました施設見学を昨年 11 月から再開いたしました。

ウィズコロナの中で、地域の皆様との交流機会をいかに増やしていけるか引き続き検討し、可能なことから実行してまいります。

当社は、今後も地域社会の一員として、地域の皆さまとの協調・共生を図るとともに、「安全・安心・安定操業」と「コンプライアンス」を優先し、地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいりますので、本年も何卒よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、今年一年の皆さまのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



建屋火災避難訓練を実施！



12月5日、建屋火災避難訓練を実施しました。

本訓練は、秋の全国火災予防運動の時期に合わせ、喜入基地内の建屋における火災を想定し、毎年行っているものです。本年度の訓練は、コントロールハウス（計器室）で火災が発生したとの想定で実施しました。訓練内容は、通報・連絡（火災報知器操作・119番通報他）、構内放送による火災の周知、避難誘導（安否確認）、消火器による初期消火、消防隊による探索・消火活動等となっており、万が一に備え、建屋火災発生時の防災体制を確認するとともに、日頃の火災予防の意識啓発を図ることも訓練の目的となっています。訓練終了後、視察いただいた入分遣隊隊長から、今後の改善点等を含めた講評をいただきました。



消防隊による消火活動



喜入分遣隊隊長による講評

地元公民館まつりに「エネゴりんグッズ」を提供



エネゴりんグッズ



11月と12月に、コロナ禍における地域貢献活動の一環として、喜入校区、中名校区、一倉校区で開催された公民館祭りの抽選会の賞品として「エネゴりんグッズ」を提供いたしました。

主催者の方から「抽選番号の発表に一喜一憂し、いつにもなく抽選会が盛り上がった」との声をいただきました。



公民館まつりの様子

見学受入れ再開！

「地域の皆さんも是非お越しください」



喜入基地では、新型コロナウイルス感染予防の観点から、見学の受入れを見合わせてきましたが、昨年11月1日から受入れ人数の制限等を設けたうえで再開しましたので、見学を希望される方は弊社ホームページをご覧ください。電話でお問い合わせいただき、事前申込みのうえお越しください。



(発行元)

〒891-0202 鹿児島市喜入中名町 2856 番 5 ☎ 099-345-1131

ENEOS 喜入基地株式会社 総務部総務グループ 【担当】中間、松久保

※本紙の次回発行は、2023年5月を予定しています。

